昭和42年5月12日第三種郵便物認可　第１７０７９号　（日刊）

2020年（令和2年）
6月24日 水曜日

© 朝日学生新聞社
〒104-8433　東京都中央区築地 5-3-2　朝日新聞社新館 9 階
電話 03-3545-5223（広報）　03-3545-5222（編集）
購読申し込み 0120-415843　ウェブサイト www.asagaku.com

朝日小学生新聞

3面 1480キロの自転車道!?
4面 落合陽一の未来授業
7面 えいごでJUMP！
8面 まんが　八犬伝
ピックアップ 古典を楽しもう 5面

ニュースあれこれ

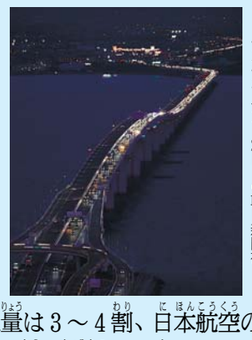
スパコン「富岳」、世界一に
計算速度で「京」以来９年ぶり

スパコン「富岳」 ©朝日新聞社

理化学研究所と富士通が開発したスーパーコンピューター「富岳」が、22日に発表されたスパコンの計算速度ランキング「TOP500」で世界一になりました。日本勢の首位は、先代の「京」以来９年ぶりです。発表では、富岳の計算速度は１秒間に41.6京回（１京は１兆の１万倍）。去年まで１位だったアメリカ製の２倍以上の速さです。

スーパーコンピューター　家庭用パソコンの数十万倍のスピードで計算を行う超高性能のコンピューター。主に企業や研究機関で使われます。

新幹線など利用者が増える
移動自粛解除され初の週末


行楽地から帰る車で混雑する東京湾アクアライン＝20日 ©朝日新聞社

新型コロナウイルスの感染の広がりを防ぐため、政府が求めていた都道府県をまたぐ移動の自粛がすべて解かれて初の週末となった20日と21日、高速道路の交通量や新幹線、空の便の利用者がそろって増えました。

ＪＲ東日本管内の新幹線の利用者は47％、各高速道路の交通量は３～４割、日本航空の国内線の利用者は約６割、それぞれ前の週末より増えました。

3面にもニュースあれこれ
沖縄戦75年の「慰霊の日」
スポーツ用品の消毒に注意

日付は現地時間。記事の一部は朝日新聞社の提供です

「命のビザ」発給の外交官はもう一人いた　根井三郎の史料見つかる

迫害されたユダヤ人を救う

第２次世界大戦中、ナチス・ドイツに迫害されたユダヤ人を助けるため、日本の外交官・杉原千畝さんがビザを発給した話は、「命のビザ」としてよく知られています。しかしその他にも根井三郎さんという外交官もビザを発給した証拠が新たに見つかりました。これまでほとんど知られてこなかった根井さんの功績について、研究が進むかもしれません。　（八木みどり）

根井三郎さん＝1941年ごろ撮影、根井三郎を顕彰する会提供

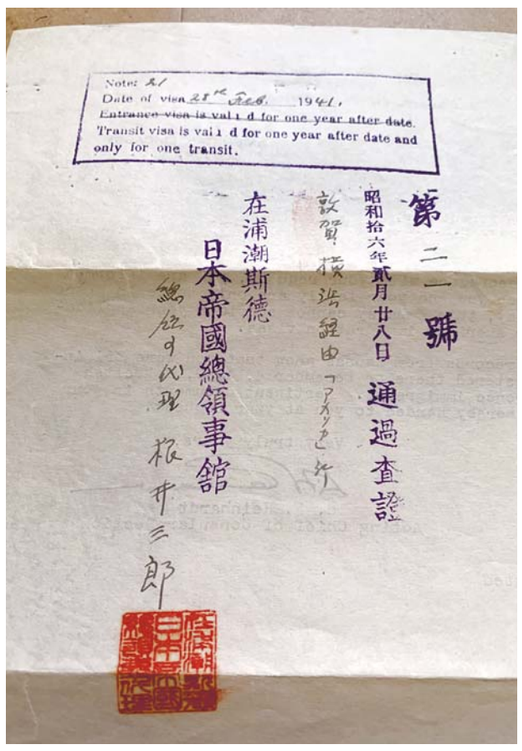
第２次世界大戦中、ヨーロッパではナチス・ドイツが、ユダヤ人に対して差別や虐殺をしていました。リトアニアのカウナスにあった日本領事館で領事代理を務めていた杉原さんのもとには、ナチスからのがれようとするユダヤ人が、日本への入国や通過をみとめるビザを求めておし寄せました。

当時、日本のビザを出すには、最終目的地の国から入国許可をもらっていることなどが条件でしたが、大半のユダヤ人は、この条件を満たしていませんでした。しかし杉原さんは、こうしたユダヤ人たちにも日本を通過するためのビザを出しました。

ビザを出してもらった人たちは、ソビエト連邦（現在のロシア）をシベリア鉄道で横断。ウラジオストクから船で福井県の敦賀港に着き、そしてアメリカなどへとわたっていきました。

ウラジオストク総領事代理を務めていた根井さんは杉原さんが発給したビザを持つユダヤ人が敦賀行きの船に乗ることを許可しました。また、ビザがない人には根井さんの名前でビザを出した記録がロシア側に残っていましたが、ビザの実物はありませんでした。

今回、根井さんを調べていたフリーライターの北出明さん（76歳）が、根井さんからビザの発給を受けた人の子孫から、その画像を入手しました。根井さんが自分の判断でビザを出していたことを裏付ける史料です。



根井三郎さんが昭和16年（1941年）に出したビザ。右はしには「第二一号」という文字が見えるので、少なくともこの前に20通のビザを出したことがわかります＝北出明さん提供

反骨精神　許可しない外務省に「面白からず」

根井さんは、ユダヤ人たちが日本へわたるのを許可しないように命じた外務省の方針に対して、「面白からず」との言葉を残したそうです。北出さんは「この言葉こそ、反骨精神のあらわれ」と話します。

ただ、根井さんが当時のことについてほとんど語らないままに亡くなったため、その功績はこれまでほとんど知られていませんでした。北出さんは「杉原さんが多くのユダヤ人を助けることができたのは、根井さんをはじめ、多くの人の働きもあってのことだということを知ってほしい」。

根井さんの出身地・宮崎市には、功績をたたえる顕彰会があります。会長の根井翼さん（78歳）は「ビザの発給を受けた人が、大事にとっておいてくれたことがものすごくうれしい」と喜びます。

顕彰会は7月12～18日、宮崎県立図書館で根井三郎さんに関する資料展を開く予定です。また今後、今回見つかったビザを日本で展示することも検討しています。

今回発見されたビザを受け取ったユダヤ人の一家。中央に写る女の子の娘が、ビザの存在を北出さんに知らせてくれました＝北出明さん提供

ジャンケンポン

泉　昭二
16249

おたより送ってね　メール（asasho@asagaku.co.jp）または郵便（〒104・8433 朝日小学生新聞）で、「ジャンケンポン」係まで。名前、〒住所、電話番号、学年を忘れずに。

天声こども語

「奥の細道」って知っていますか。江戸時代に松尾芭蕉が東北地方などをめぐった紀行文で、各地で俳句をよみました。1689年春に江戸（東京）を出発し、梅雨のこの時期は宮城県や岩手県を歩いています▼岩手の平泉では「五月雨の　降り残してや　光堂」とよんでいます。芭蕉が訪れた時から約500年前、平泉は奥州藤原氏が治めていましたが、鎌倉幕府をつくった源頼朝の軍にほろぼされました▼時は過ぎ、東日本大震災直後の2011年6月、かつての栄華を残した平泉一帯は世界文化遺産に登録され、東北の人々を元気づけました▼俳句は五・七・五の17音で作る世界一短い定型詩です。季節を表す季語を入れるのがきまりで、梅雨を示す「五月雨」は夏の季語です▼芭蕉はわずか17音で奥州藤原氏をしのび、いくどもめぐってきた梅雨でも中尊寺金色堂のかがやきが残ったことに、深く感動してよんだのです。

2020.6.24

子どもの「生きぬく力」は「食体験」でぐんぐん伸びる！
食卓で育む 伸び力
【著・編】食育ずかん
定価1400円+税
朝日学生新聞社　www.asagaku.jp

しゅともし 新・中学受験模試シリーズ START
中学受験 合判模試　小6　第2回(日) 7/5　第3回(日) 9/6　第4回(日) 10/4　第5回(火祝) 11/3　第6回(日) 12/13
小5　第1回(日) 7/5　第2回(日) 9/6　第3回(日) 10/4　第4回(日) 12/13　第5回(日) 1/10　NEW 小4　第1回(日) 1/10
中学受験 適性検査型模試　小6　第1回(日) 7/12　第2回(日) 9/13　第3回(月祝) 11/23　小5　第1回(日) 9/13
中学受験 難関合格スキル模試　小5・6　6/13(土)～6/28(日)　延期 9月以降　協賛塾内にて実施
中学受験 スタート模試　小3・4・5　第1回(日) 6/28　延期 9月以降　第2回(日) 12/6　協賛塾内にて実施
合格以上を勝ち取ろう！
コード　スキル　合格
社会情勢により実施日等、変更になる場合があります。詳しくは首都圏模試センターのホームページをご覧ください。
2軸の評価がキミを見逃さない。
「偏差値」による相対評価と「思考コード」による絶対評価。この2軸の評価で、キミの成長を見守り合格を後押しします。
相対評価　絶対評価　A校　B校　C校　D校　E校　F校
お申し込み、お問合わせは　検索　しゅともし
株式会社首都圏中学模試センター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-23-2 錦明ビル1F　TEL 03-5275-2557　www.syutoken-mosi.co.jp　首都圏模試センター